



大阪代協(黒石光寿会長)は、8月24日午後2時半から、大阪市北区のあいおいニッセイ同和損保フエニックスタワーで、「代理店の現在と未来」をテーマに、

来々パネルディスカッション in OSAKAを開催する。パネラーには、日本代協アドバイザーの栗山泰史氏、中嶋章夫氏、日本代協理事の木下幸太郎氏を迎え、主に「改正保険業法施行を踏まえて、現代代理店が対応すべきテーマ」について議論する予定。なお、大阪代協会員以外でも参加可能である。

『代理店の現在と未来』

パネルディスカッション開催

現在代理店が対応すべき「ミニマム基準」「変化していく代理店の責任」「保険業界の変化」について議論する予定。詳細は次のとおり。

▽日時：8月24日(水) 午後2時半~5時(受付午後2時)

▽会場：あいおいニッセイ同和損保フエニックスタワー16階大会議室(大阪市北区西天満4丁目15-10)

▽パネラー：栗山泰史氏(丸紅セーフネット株式会社常勤監査役)、中嶋章夫氏(保険ジャーナリスト)、木下幸太郎氏(株式会社総合保険センター代表取締役)

▽コーディネーター：中野信雄氏(大阪代協常務理事・事務局長)

▽問い合わせ先：電話 06-6341-6085(事務局)